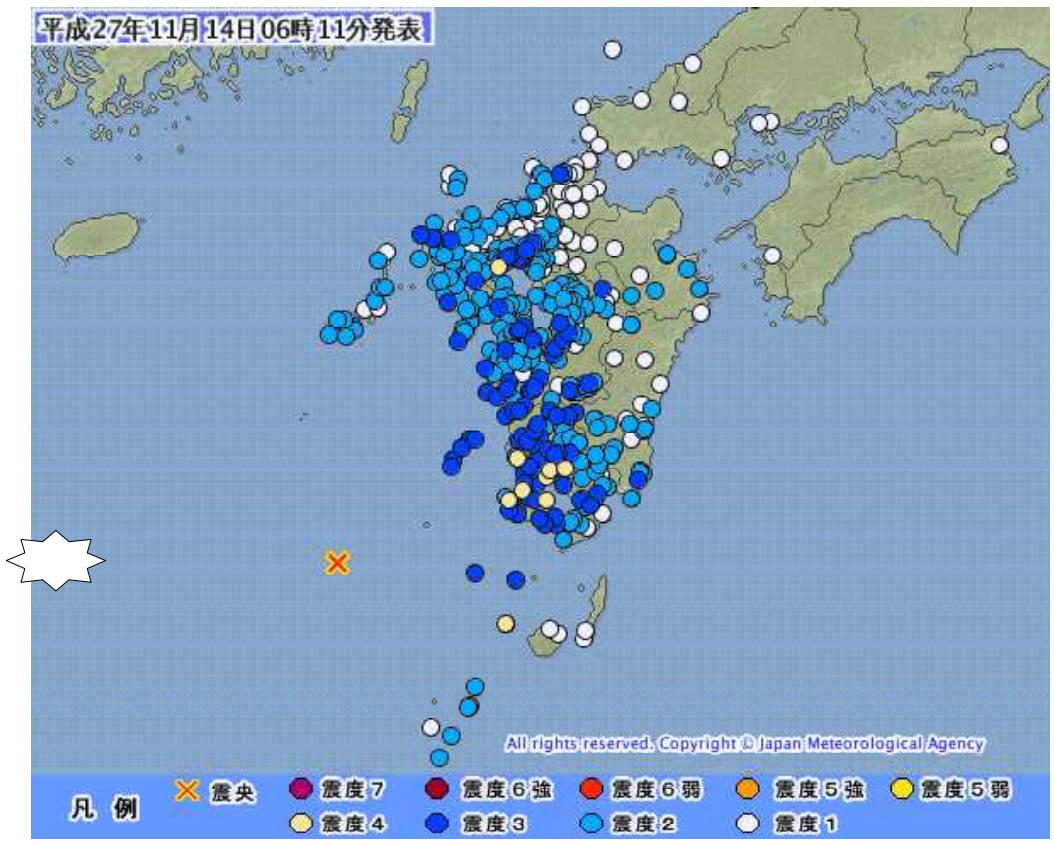
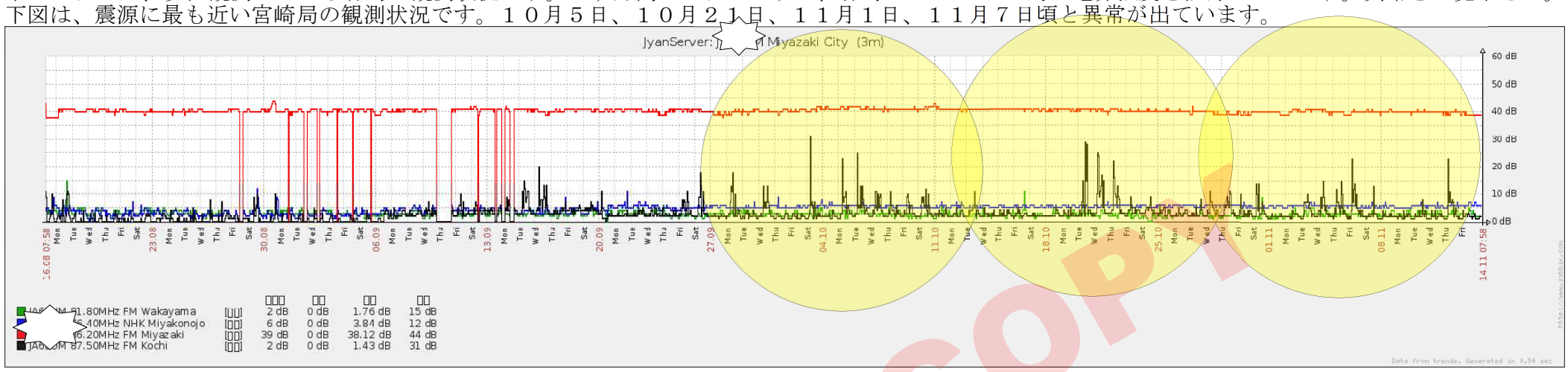


平成 27 年 11 月 14 日 06 時 11 分 気象庁発表
14 日 05 時 51 分頃地震がありました。
震源地は**薩摩半島西方沖**（北緯 30.9 度、東経 128.7 度、枕崎の西南西 160km 付近）で、震源の深さは約 10km、地震の規模（マグニチュード）は 7.0 と推定されます。各地の震度は次の通りです。
なお、＊印は気象庁以外の震度観測点についての情報です。

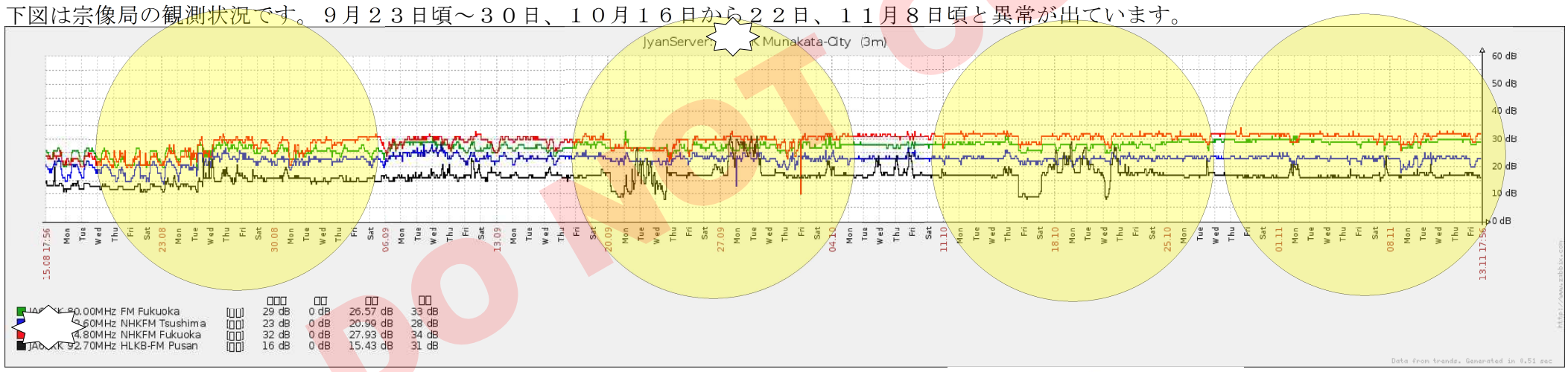
佐賀県	震度４	白石町有明＊
	震度３	佐賀市諸富＊　佐賀市川副＊　佐賀市東与賀＊
鹿児島県	震度４	鹿児島市東郡元　鹿児島市祇園之洲町＊
	震度３	鹿児島市下福元　鹿児島市本城＊　鹿児島市郡山＊
福岡県	震度３	遠賀町今古賀＊
長崎県	震度３	平戸市岩の上町　平戸市鏡川町＊　平戸市生月町＊
熊本県	震度３	阿蘇市内牧＊　八代市平山新町　八代市千丁町＊
宮崎県	震度３	日南市南郷町南町＊　えびの市加久藤＊
	震度２	新富町上富田　高千穂町三田井　宮崎市松橋＊
鳥取県	震度２	境港市上道町＊
大分県	震度２	大分市長浜　大分市舞鶴町＊　臼杵市臼杵＊
	震度１	佐伯市蒲江蒲江浦　日田市三本松　竹田市直入町＊
大阪府	震度１	大阪港区築港＊　大阪天王寺区上本町＊
兵庫県	震度１	豊岡市桜町
島根県	震度１	出雲市今市町　出雲市大社町杵築南＊
岡山県	震度１	真庭市蒜山下福田＊
広島県	震度１	呉市宝町　江田島市能美町＊
徳島県	震度１	徳島市大和町
愛媛県	震度１	宇和島市住吉町
山口県	震度１	萩市見島宇津　萩市江向＊　下関市竹崎

（上記は気象庁の資料から）

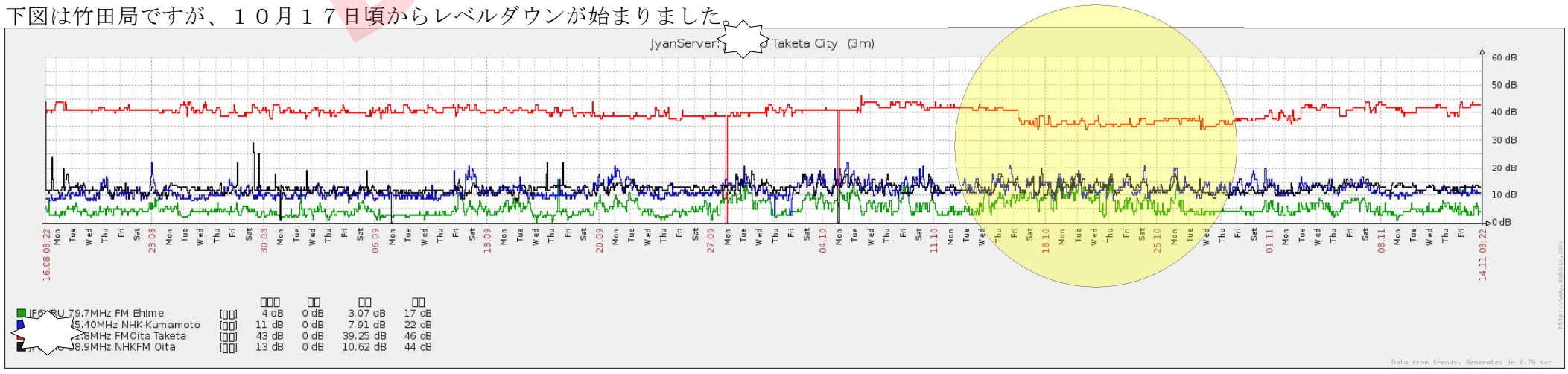
下のグラフは、現在観測している各局の観測状況です。三ヶ月間のグラフですが、各局が四つの FM 局の電界強度を記録しています。異常をご覧下さい。
下図は、震源に最も近い宮崎局の観測状況です。１０月５日、１０月２１日、１１月１日、１１月７日頃と異常が出ています。



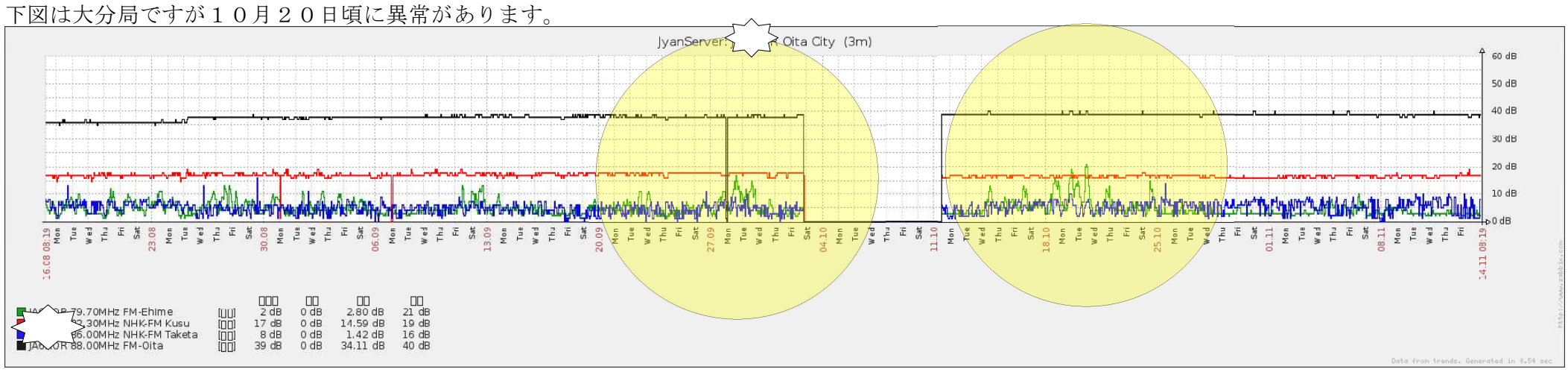
下図は宗像局の観測状況です。９月２３日頃～３０日、１０月１６日から２２日、１１月８日頃と異常が出ています。



下図は竹田局ですが、１０月１７日頃からレベルダウンが始まりました。



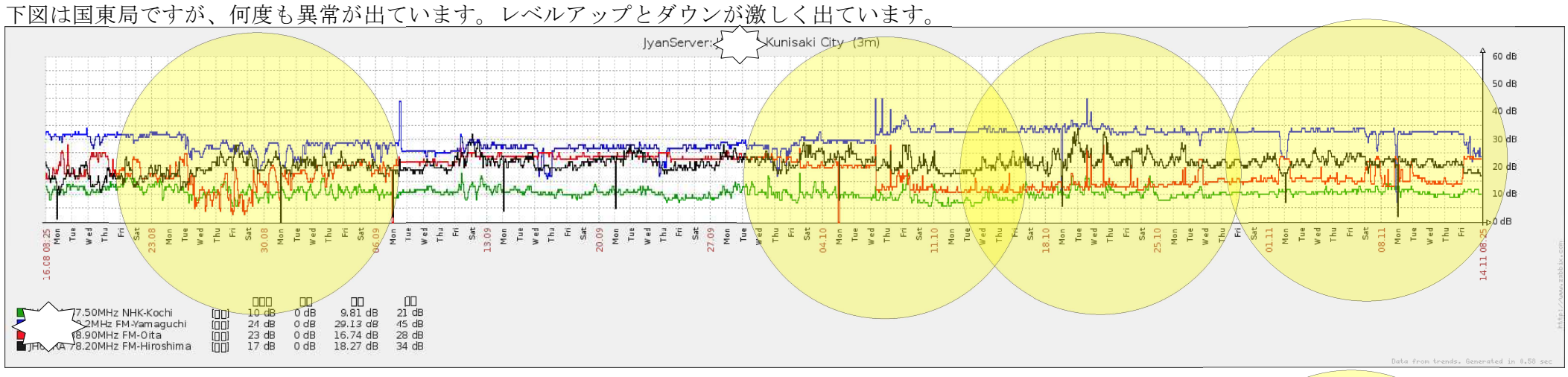
下図は大分局ですが１０月２０日頃に異常があります。

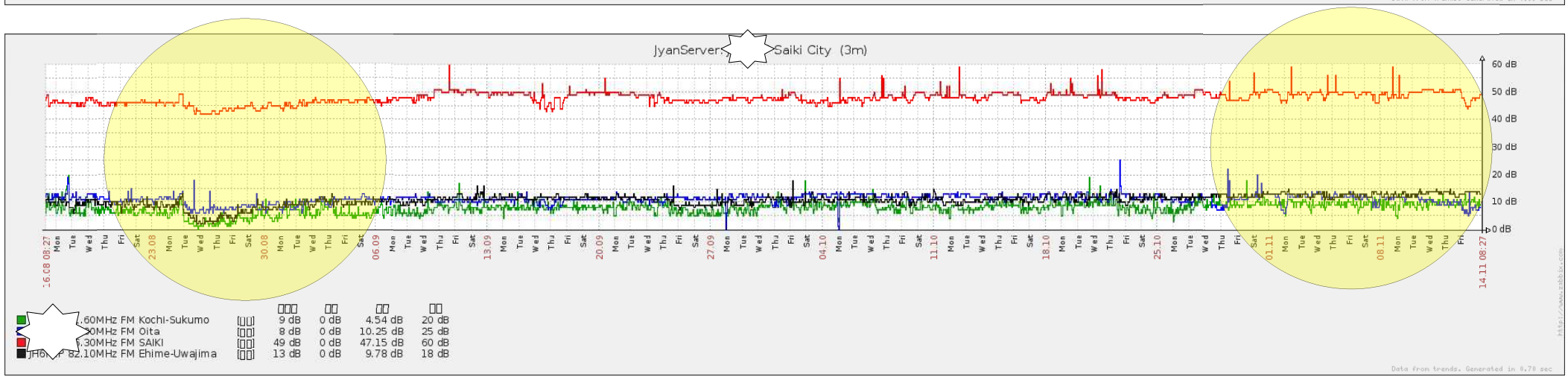


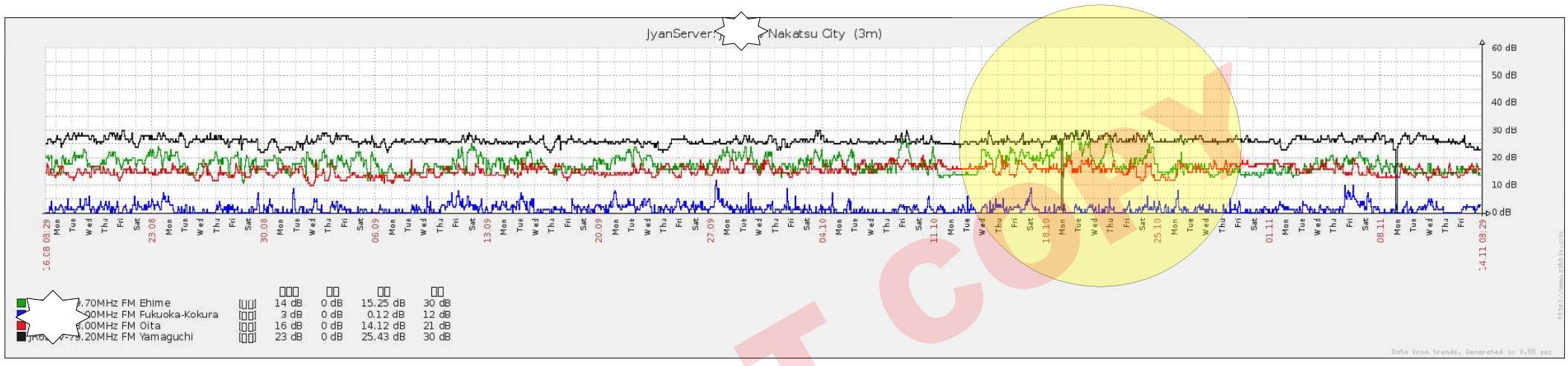
これらは、地震の大きさによりますが、１ヶ月頃前から異常が良く出ていました。このパターンや出方レベルで「いつ」とか「大きさ」が判ります。
「場所」は、異常の方向を見たり、観測点全体の異常レベルで判定しますが、今回は地震の方向や近くの観測点が無かったため、場所の特定が難しかった例となりました。なお、「何も異常が無い」と言う情報も大事な観測となるのです。

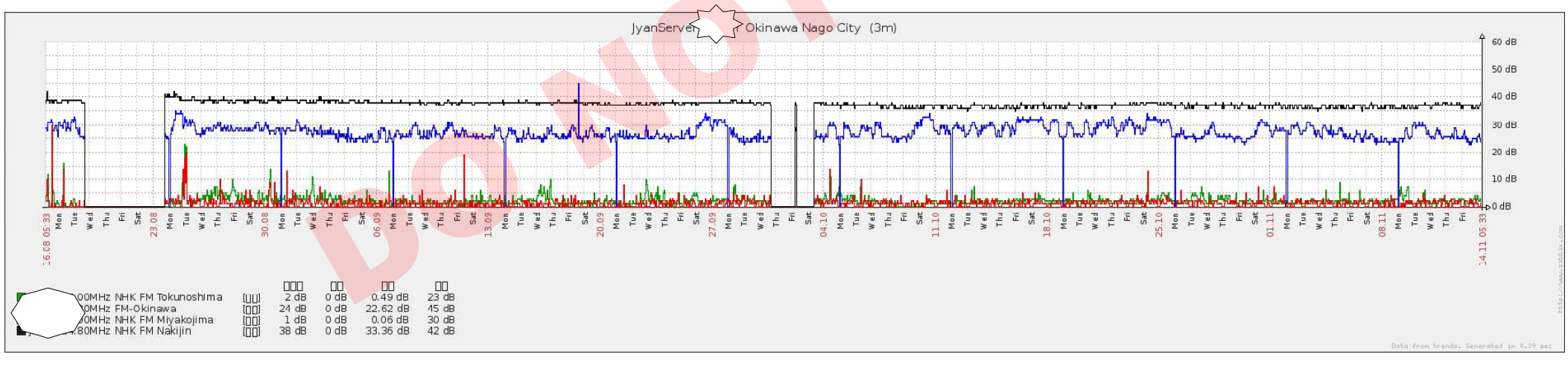
DO NOT COPY

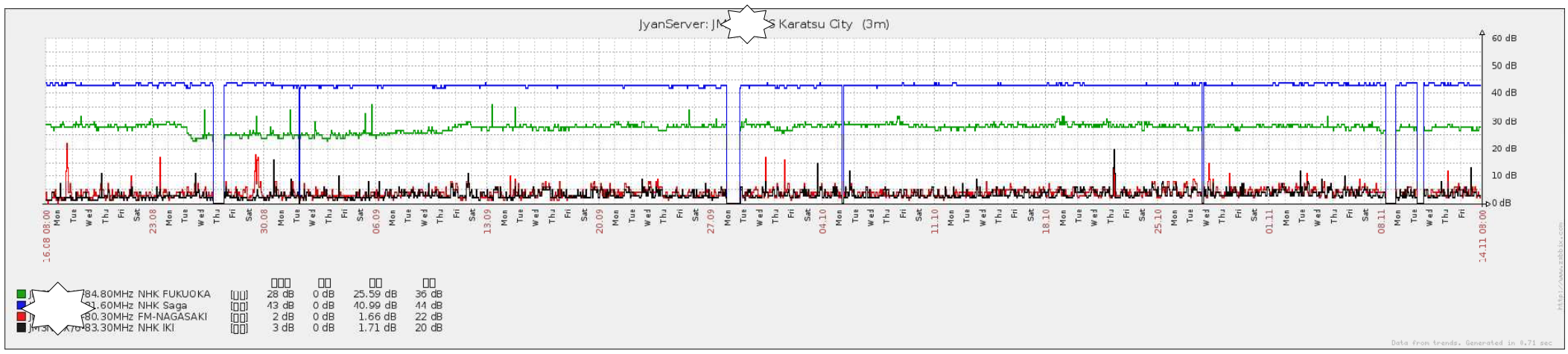
下図は国東局ですが、何度も異常が出ています。レベルアップとダウンが激しく出ています。











DO NOT COPY

観測現況の総括

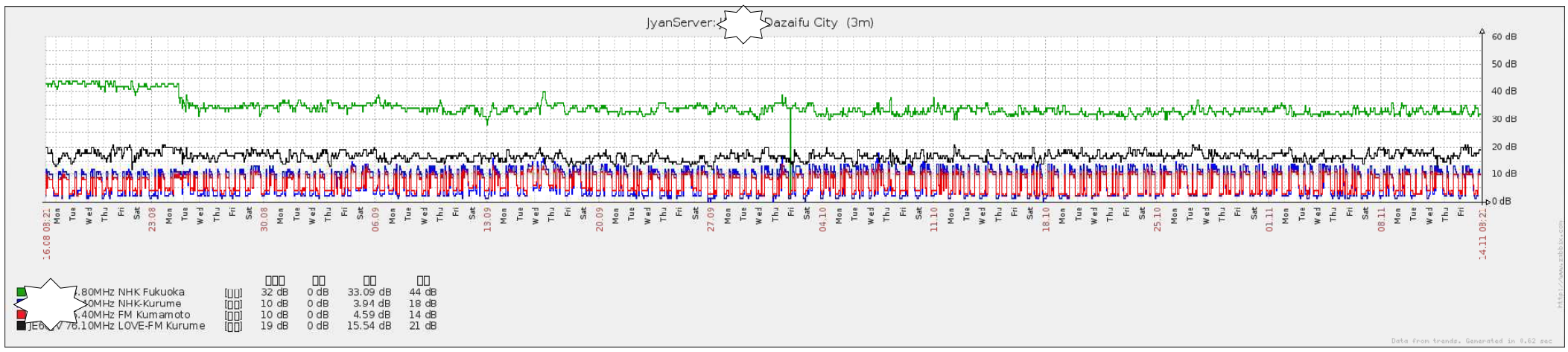
各観測点の観測状況にバラツキがありますが、これは、観測環境によるもので、アンテナ等を統一することによって解決できます。

適正な観測局数は各県に１０ヵ所くらいは欲しいところです。そうすれば、県のどの方面が異常なのかが判ります。

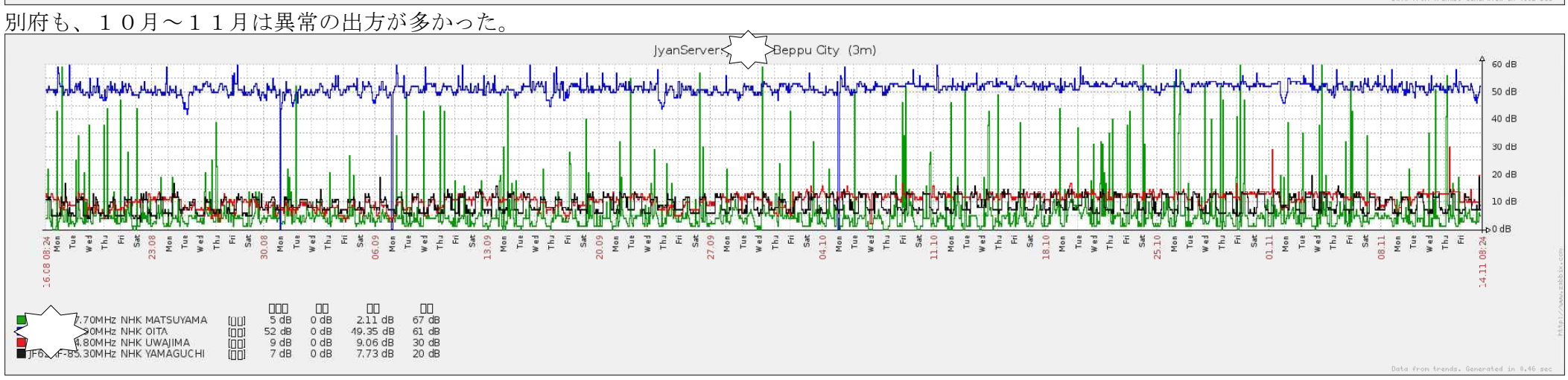
「いつ」については、現在、全国的な観測で経験則を積み増していますから、年を追う毎に正確になってくるでしょう。

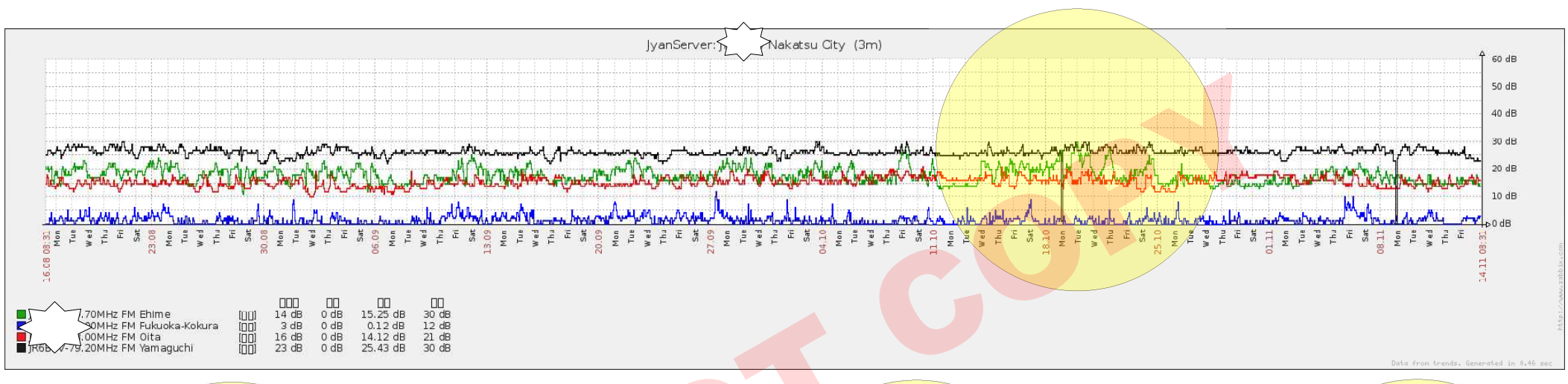
観測点は、九州に１５ヵ所、全国で３９ヵ所の観測で、放送電波は１５０波観測しています。（鹿児島西の地震では、鹿児島、熊本、長崎等の観測所があれば、もっと正確に予測できたと思いますが、無いので細かい特定は困難でした。いずれは、全国網を完成させたいと思っています。

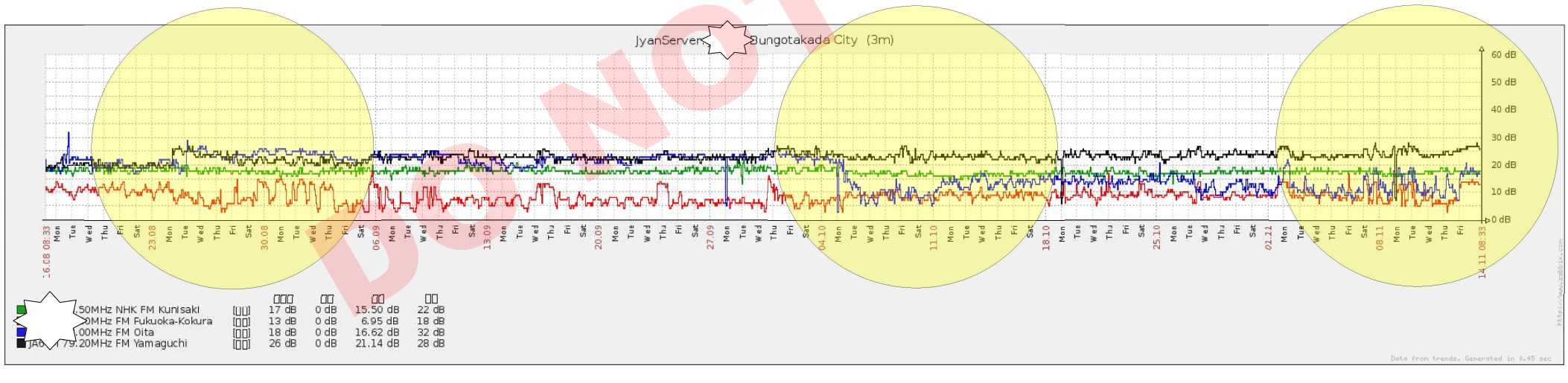
ちなみに、現在のサービスエリア内で、私達の観測実験（週間予報）では、**震度３～５で確率５０％**＝天気予報と同じ（**震度７クラスは９０％以上**）と、プロの予測会社を大きく上回る予測率です。（また、私達の予報には、大きな網掛けや期間延長は殆どありませんし、間違いは少ないのですが、観測網が充実してくれば、ますます月刊や週間予報に空振りは無く、見落としも出ないでしょう。）

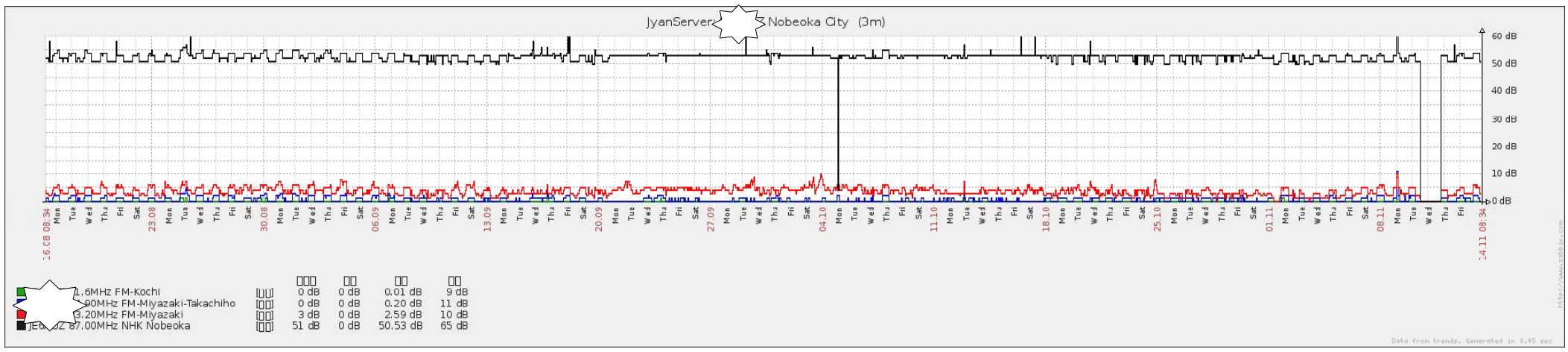


別府も、１０月～１１月は異常の出方が多かった。

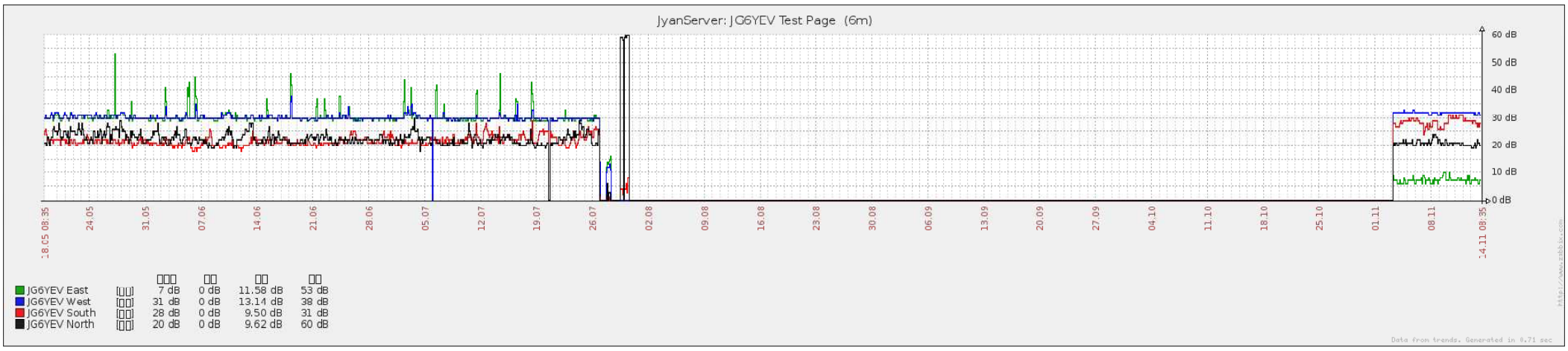








DO NOT COPY



以上は、参考とした観測グラフ

DO NOT COPY